

西おきたま米づくり情報 No.14

令和3年9月15日
山形おいしさ極める!米づくりプロジェクト
置賜地域本部

「雪若丸」「はえぬき」刈取り適期へ突入! 速やかに刈取りスタート!



今すぐ圃場を確認! 刈取り適期を見極める!

- 刈取りは、出穂後の積算気温（下表）を目安とし、品種、圃場ごとに
①刈始めの青穀歩合、②穀水分（25%以下）、③枝梗の黄化（3分の2以上）
等を確認し、刈取開始時期を見極めましょう。

出穂後積算気温による刈取適期の目安（平坦：長井アメダス、中山間：高峰アメダス）

品種名	積算気温	刈始めの 青穀歩合	出穂期 (本年)	刈取り時期の目安
はえぬき（平坦）	950～ 1,200℃	20%	8月2日頃	9月14日～9月27日
はえぬき（中山間）			8月4日頃	9月18日～10月2日
雪若丸	950～ 1,200℃	20%	8月1日頃	9月13日～9月26日
つや姫	1,000～ 1,200℃	15%	8月8日頃	9月26日～10月8日
コシヒカリ	1,000～ 1,200℃	15%	8月8日頃	9月26日～10月8日

※9月14日まで実測値、以降は平年値の平均気温を使用。

刈遅れは胴割粒、着色粒発生増加のキケン大!

出穂8/2「はえぬき」は9/27まで

出穂8/8「つや姫」は10/8まで刈り終える!

適正な乾燥・調製で高品質米の最終仕上げ!

- 収穫後は、速やかに乾燥機に張り込むことが基本ですが、すぐに乾燥できない場合には通風・循環を行い、ヤケ米の発生を防ぎます。
- 高水分穀（水分25%以上）を急激に乾燥すると胴割れしやすくなるので注意が必要です。青穀が多い（穀水分のバラつきが多い）場合は、「水分の戻り」に注意し、「夜間休止乾燥」や「二段乾燥」を行いましょう。
- 穀すりは、穀を十分放冷し、適正水分であることを確認してから行います。穀すり前に必ず試しずりを行い、肌ずれや胴割れの発生を防ぎましょう。
- 良質米生産のために、1.90 mm網目（L L）以上、「雪若丸」は1.95 mm網目厳守！
- 高品質生産に向け、色彩選別機を有効活用し、全量1等米に仕上げましょう。

STOP! 農作業事故! ~秋季農作業事故防止強化期間中~

- 収穫期はコンバインの事故が多発します。補助者の事故にも要注意。
- コンバインの詰まり除去や修理の際は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。